

まもなくオープン! **大野春日柚木地区設立準備委員会**

総合型地域スポーツクラブを設立するために重要なことは「地域をよく知ること」。クラブの理念はもちろん、地域に受け入れられる会費設定や種目、活動場所など多くのことを慎重に協議し、決定していく必要があります。現在本市で活動中のクラブでも、

初めに「設立準備委員会」を立ち上げ、地域のことを研究、把握してから設立の日を迎えてきました。

ここでは、ことし春の設立に向けて最終協議に入った「大野春日柚木地区総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会」を紹介します。



**目指せ! 地元オリジナル**

準備委員会委員長

立山浩一郎さん(体育指導委員)

『自然環境・歴史・文化・食』をテーマとし、地域の史跡や神社なども提携した総合カルチャークラブを目指します。クラブは地域住民が主体です。さまざまなニーズに応えられるよう、地元に住んでいらっしゃる講師も探しています。地元住民の手で、地元オリジナルの楽しいクラブを一緒に作りませんか!



**皆さんに愛されるクラブに!**

準備委員

庄司圭一さん(県立大学4年生)

「大学の卒業論文で『スポーツによる地域づくり』をテーマとしており、大学の教授の紹介で参加するようになりました。委員会では、地域の人たちが気軽に参加でき、皆さんに愛されるクラブづくりを検討しています。特に自宅にこもりがちな高齢者の皆さん、クラブへ出掛けて僕と一緒に話しませんか!」

**クラブ設立までの流れ**

**平成19年4月~9月**

- ・大野、春日、柚木地区の住民の意向を受け、本市5カ所目のクラブとして市が設立支援を認定し、運営補助金を交付開始。
- ・地元小・中学校、町内会、スポーツ団体などの関係者や有識者に設立準備委員会への協力を依頼。



準備委員会(運営委員会)

取材した日は、クラブの名称や種目などについて協議され、名称は地域内の町名「山の田」にちなんで「やまんだ倶楽部」に決定。種目は、住民アンケートの結果などを基にウォーキングやヨガ、語学などが提案されました。

**同19年10月~同20年11月**

- ・「大野春日柚木地区総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会」発足
- ・地域住民にPRするためのイベント開催やチラシの配布、先進地視察を行う
- ・地域のニーズを把握するためのアンケート調査を実施



昨年11月の「北地区スポーツ大会」で総合型クラブ体験イベントを開催。参加者へのPRに努めました。

**同20年12月~設立まで**

- ・会則、スタッフ、会費、種目など具体的な運営計画・体制づくり
- ・自主運営に向けた財源確保の検討
- ・クラブハウスの設置や会員募集など

☎春日町18-9、北地区公民館内事務局 ☎37-1866

現在、全国には2233カ所、県内には17カ所のクラブが設立(昨年7月1日現在)されており、本市では平成22年度までに市内全域に7カ所程度(既存のクラブを含む)のクラブ設立を目標としています。総合型地域スポーツクラブに関する詳しい情報は、スポーツ振興課にお尋ねください。☎スポーツ振興課 ☎24-1111

「レゾナンス」とは英語で「地域が一体となった」という意味。住民同士の交流がクラブを拠点に地域全体に広がっていくことを願って名付けられました!

**レゾナンスクラブ**

設立、会員数	平成20年10月、150人
実施種目	弓道、太極拳、健康体操、ピラティス、のびのびヨガ、バドミントン、スイミング、卓球、ダーツ、グラウンド・ゴルフ、ボウリング、キッズ空手、空手道、英会話、児童英語、中国語会話、韓国語会話、陶芸、書道、文武教室(学童クラブ)、家族菜園
料金(保険料含む)	年会費2000円(2種目から年会費半額)。月会費は種目で異なる。
連絡先	日宇町522-1、日宇スポーツセンター事務所内 ☎33-6669 <a href="http://stepx2.net/~hiusports/index.html">http://stepx2.net/~hiusports/index.html</a>
MEMO	グラウンド・ゴルフの会員になると卓球とダーツが無料。交流イベントも開催され、種目を超えて会員同士の親睦が図られる。



- ①ピラティス**  
日ごろ意識して使わない体幹を強化し、柔軟で健康な体づくりを。
- ②キッズ空手**  
年齢や体力に合わせた指導で安心して参加できます。
- ③英会話**  
外国人講師と楽しくレッスンできます。
- ④児童英語**  
絵本などを使い、楽しみながら英語が身に付けられます。

**会員さん interview**



「前からピラティスに興味があり、近所だったので入会しました。料金が安いのも魅力です」  
武田君代さん(55歳・左)  
「子どもが幼稚園に行った後に通える時間帯で助かります。慢性的な肩こりが軽減されました」  
井上友子さん(42歳・右)



「英会話に通うのは初めてです。目標は、せっかく佐世保に住んでいるのだから、英語を少しでも話せるようになって外国人の友だちを作ること。教室の雰囲気も良いので続けられそうです」  
河野ちはるさん(36歳)

**ここもチェック!**

**学童クラブ「文武教室」**



事務所に「文武教室」という学童クラブが設置されています。子どもたちは、宿題を終えたら英語や空手などのクラブ種目に参加。勉強と運動が同じ施設内のできるのもクラブの魅力です。